

平成25年度包括外部監査の結果 指摘事項の措置状況

ページ	項目	指摘事項	担当部署 (所管課)	措置状況	対応 区分
P117	II. 指定管理者制度 1. 国民宿舍良寛荘、鷺羽山レストハウス及び鷺羽山ユースホステル 鷺羽山ユースホステル a 備品管理 備品管理については、より一層適切に行うべきである。	備品については、管理者作成の備品一覧により管理されているが、倉敷市作成の備品台帳と整合性が取れていないものがあつた。また、引継時に現物確認が適切に行われていないようである。「倉敷市国民宿舍良寛荘・倉敷市鷺羽山レストハウス及び倉敷市鷺羽山ユースホステル指定管理者業務仕様書」でも、「指定管理者に貸付ける物品については、倉敷市の所有とし、その使用及び保管は十分注意すること。」とされているところであり、やはり備品管理についても適切に行うべきである。	観光課	国民宿舍良寛荘の備品については、平成27年度に備品台帳との照合を行い、現物確認を行いました。また、鷺羽山ユースホステルは、備品の異動や処分に伴い、備品台帳へ適切に反映させた上で、平成27年3月に閉館しました。鷺羽山レストハウスの備品については、平成29年2月に、備品台帳との照合を行い、現物確認を終了しました。	措置済
P154	I. 団体への補助制度 1. 倉敷市国際交流協会補助金 イ. 要綱等について 補助対象経費や補助金交付額の限度額等を定めた補助金交付要綱等を作成し、これを公表すべきである。	補助金交付要綱等を作成することにより、補助金交付の目的・趣旨、対象となる事業、補助対象経費等が明確となり、事業の成果や事業目的の達成状況を確認し、補助事業を見直すことで新たな施策への対応が可能となり、もって、特定の事業等を一層育成・助長することになるとともに、補助金の効果的かつ効率的な制度運用及び適正な執行を図ることも可能となる。そこで、補助金の透明性確保のためにも、倉敷市国際交流協会補助金交付要綱等を作成し、これを公表すべきである。	国際課	補助金の目的・趣旨等を明確にし、より効率的かつ適正な執行を図るため、倉敷市国際交流協会補助金交付要綱を作成し（平成29年1月4日施行）、国際課ホームページで公表しています。	措置済
P171	団体への補助制度 4 人材育成事業費補助金（繊維産業支援事業） イ 要綱等について 補助対象経費や補助金交付額の限度額等を定めた補助金交付要綱を作成し、これを公表すべきである。	補助金交付要綱を作成することにより、補助金交付の目的・趣旨、対象となる事業、補助対象経費等が明確となり、事業の成果や事業目的の達成状況を確認し、補助事業を見直すことで新たな施策への対応が可能となり、もって、特定の事業等を一層育成・助長することになるとともに、補助金の効果的かつ効率的な制度運用及び適正な執行を図ることも可能となる。そこで、補助金の透明性確保のためにも、人材育成事業費補助金交付要綱を作成し、公表すべきである。	商工課	倉敷市繊維産業人材育成事業費補助金交付要綱を作成し（平成29年8月16日施行）、商工課ホームページで公表しています。	措置済
P220	団体への補助制度 1 真備・船穂地産地消&ふれあい祭り補助金 ア 要綱等について 補助金の透明性確保のためにも、補助対象経費や補助金交付額の限度額等を定めた補助金交付要綱等を作成し、公表すべきである。	補助金交付要綱等を作成することにより、補助金交付の目的・趣旨、対象となる事業、補助対象経費等が明確となり、事業の成果や事業目的の達成状況を確認し、補助事業を見直すことで新たな施策への対応が可能となり、もって、特定の事業等を一層育成・助長することになるとともに、補助金の効果的かつ効率的な制度運用及び適正な執行を図ることも可能となる。そこで、補助金の透明性確保のためにも、補助対象経費や補助金交付額の限度額等を定めた真備・船穂地産地消&ふれあい祭り補助金交付要綱等を作成し、公表すべきである。	農林水産課	平成28年11月30日付けで、倉敷市農業団体補助金交付要綱（昭和43年倉敷市告示第192号）を改正し、農業振興イベント開催事業での農業振興イベントを行う実行委員会への補助について規定し公表しました。	措置済

(公表日：平成29年12月26日 通知日：平成29年12月12日 法第60号)